

**「産学連携キャピタル」に対する特定専門家派遣の決定及び  
徳島大学発ベンチャー支援の「産学連携1号投資事業有限責任組合」設立について  
～地域金融機関への特定専門家派遣から産学連携ファンド組成に結び付いた初の事例～**

株式会社地域経済活性化支援機構（以下「当機構」という。）は、2020年4月1日付で、株式会社阿波銀行と一般社団法人大学支援機構が共同で出資する、株式会社産学連携キャピタル（以下「本キャピタル」という。）と特定専門家派遣を締結しましたので、お知らせいたします。

本キャピタルは、同年4月15日付けで、「産学連携1号投資事業有限責任組合」（以下「本ファンド」という。）を設立しました。設立時点のLPは、株式会社阿波銀行となります。

また、本ファンドは、徳島大学が保有する知的財産や研究成果を活用したベンチャー企業に対し、資金面で支援することを目的としており、必要に応じて本キャピタルが経営面でハンズオン支援を行う、産学連携ファンドになります。

なお、当機構の産学連携ファンドへの取組みは、2015年1月1日に設立した、「しまね大学発・産学連携ファンド」及び「とっとり大学発・産学連携ファンド」の共同GPとして、ファンド運営子会社であるREVICキャピタル株式会社が関与し、大学発ベンチャー等への投資および起業・経営支援に従事してまいりました。

本ファンドにおいて、当機構は資金面の支援には関わらず、特定専門家派遣による人材面の支援を行い、地域金融機関と地方大学が中心となり立ち上げた産学連携ファンドに対し、側面支援を行う初めての取組みとなります。

機構は、特定専門家派遣を通じ、機構内に蓄積されたノウハウを地域金融機関に移転することにより、地域金融機関等による自律的かつ持続的な地域活性が行われるよう引き続き支援してまいります。

本キャピタルの概要は以下のとおりです。

名称	株式会社産学連携キャピタル
本社所在地	徳島県徳島市常三島町二丁目1番地（徳島大学キャンパス内）
代表取締役	田中 雅範 (株式会社地域経済活性化支援機構 マネージング・ディレクター)
株主	一般社団法人大学支援機構、株式会社阿波銀行
設立日	2020年3月2日

本ファンドの概要は以下のとおりです。

名称	産学連携1号投資事業有限責任組合
無限責任組合員(GP)	株式会社産学連携キャピタル
有限責任組合員(LP、組成時)	株式会社阿波銀行
ファンド総額(設立時)	10億100万円
存続期間	2020年4月15日から2030年3月31日まで
主な投資対象	徳島大学が関与する <b>ベンチャー</b> 、徳島大学発シーズや次世代“光”を活用した <b>企業・団体</b> 、徳島大学の場を活かした <b>事業</b> 、徳島大学の保有する <b>工業所有権</b> 等、投融資を実施することにより、対象地域の活性化や雇用の確保、対象地域を支える人材の輩出、徳島大学における研究開発の推進に繋がると判断されるもの。

以上

<お問い合わせ先・ご相談の連絡先>

株式会社地域経済活性化支援機構

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル9階

代表:TEL 03-6266-0310

地域活性化支援部: TEL 03-6266-0590